

目標の進捗状況報告書

(2013年度・大学)

担当部局は ☆印の箇所を記入してください。

I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	教育学部
大項目	11 教員・教員組織
中項目	
小項目	11.0.1 大学として求める教員像および教員組織の編制方針を明確に定めているか。
要素	教員に求める能力・資質等の明確化 教員構成の明確化 教員の組織的な連携体制と教育研究に係る責任の所在の明確化
小項目	11.0.2 学部・研究科等の教育課程に相応しい教員組織を整備しているか。
要素	編制方針に沿った教員組織の整備 授業科目と担当教員の適合性を判断する仕組みの整備 研究科担当教員の資格の明確化と適正配置(院・専院)
小項目	11.0.3 教員の募集・採用・昇格は適切に行われているか。
要素	教員の募集・採用・昇格等に関する規程および手続きの明確化 規程等に従った適切な教員人事
小項目	11.0.4 教員の資質の向上を図るための方策を講じているか。
要素	教員の教育研究活動等の評価の実施 ファカルティ・ディベロップメント(FD)の実施状況と有効性

II. 目標の進捗状況評価と進捗状況報告(2013.4.30現在の進捗状況報告)

《進捗状況評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。進捗状況評価はA、B、C、Dの4段階とし、2013年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗状況評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 完成年度である2013年度以降の教育学部再編に併せて教員組織の検討を行う。	→ 「将来ビジョン委員会の開催頻度」	B	B	A	A	/
2. 教育学部の特徴として免許資格取得が可能となる教員組織を整備する必要があり、その点に留意して再整備を進める。	→ 「教育学部再編に当たっての取得できる免許資格の検討と、それに対応した教員組織の整備」	B	B	A	A	/
3. 教員の採用・昇格の学部内の内規・申し合わせの点検と評価を行う。	→ 「内規及び申し合わせの見直し作業の進捗状況」	B	B	B	A	/
4. 教員の資質の向上と授業改善を図るため、FD研究会を開催する。	→ 「FD活動にかかわる研修会等の開催頻度と参加者数」	B	B	B	B	/
					☆	

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→	/	/	/	/	/
	→	/	/	/	/	/

《進捗状況》☆

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	教授会で決定した再編構想を学部新学科設置計画としてまとめ、文部科学省の設置届出届出書を4月に提出した。
目標2	設置届出書に引き続き、新学科設置計画に基づき教職課程申請の準備に入り、6月に教職課程認定申請を行った。審査の課程で特別支援学校教員免許の申請は取り下げたが、他の免許については1月に認定を受けることができた。
目標3	学部内に「昇任人事に関する教育学部教員選考基準内規改正のワーキンググループ」を設置し、そこでまとめられた「選考基準内規」を3月の教授会で承認し、2013年度からはこの基準内規で昇任人事を行うことにした。
目標4	学部に授業評価・FD委員会を設け、2012年度には2階の研究会を行った。
備考	

《評価指標データ》

(特定項目データ)本項目は数量的なデータによる評価(現状分析)が可能のため、次のとおり指標を定め経年比較している。

【教育学部】		単位	2009	2010	2011	2012	2013	備考	
指標1	専任教員1人あたりの学生数 (ST比)	人	7.9	17.6	26.6	35.2	34.8	学部	
指標2	必修科目および選択必修科目に対する専任比率	専門教育	%	100.0	100.0	100.0	97.4	97.8	学部、センター、研究所
		教養教育	%	41.5	25.0	27.7	25.8	26.0	
指標3	教員組織における女性教員の比率	%	36.6	35.0	35.0	34.1	34.1	学部、センター、研究所	
指標4	本学出身の専任教員の構成比率	%	2.4	2.5	12.5	12.2	9.8	学部、センター、研究所	
指標5	専任教員の担当授業時間(平均)	教授	時間	5.2	8.1	12.5	14.0	15.4	45分をもって1時間に換算
		准教授	時間	3.9	8.5	11.5	15.4	13.3	
		講師	時間	0.7	6.0	—	16.0	15.0	
		助教	時間	—	—	—	—	—	